人生訓

人をてぎはよく…………
……つかう人は、
人によくつかわれ………
……た人である。
（西郷隆盛）

THE KŌHŌ NANKOKU
広報ナンコク
編集発行 南国市広報委員会 高知県南国市東崎1335 電451 川北印刷KK 電379

南国市の概要
昭和34年10月1日発足
面積 126.13平方粁
人口 男20,891人 女21,201人 42,092人
世帯数 10.778戸

公明選挙都市を宣言
十二月定例市議会で
予算累計 四億七千七百万円

十二月の第二十五回定例市議会は、十二月二十日に招集され、会期を二十六日までの七日間とし、うち二十三日、二十五日を休会と決め、そのあと消防審議会条例、市税賦課徴収条例の一部改正、職員の退職条例など十二議案を一括上程、浜川市長らの提案理由の説明のあと議員総会に入った。

翌二十一日、二十二日は一般質問、質疑などあり休会二十四日は、一般、特別会計の追加更正予算の三議案の追加提出され、質疑ののち一部議案を委員会に付託した。

二十六日の最終日には、す入才出追加更正予算、消防審議会条例など七議案（八議案議決済み）は、いずれも原案どおり可決された。当日追加提案された助役の選任、固定資産評価員の選任及び教育委員（二名）の選任に同意する四議案については、無記名投票の結果、助役の選任に同意する議案のみ議決され、他の三議案はいずれも否決された。

また、沢村武一、久米徳幸両議員から同日提出された公明選挙都市宣言の決議案は、万場一致で決議された。

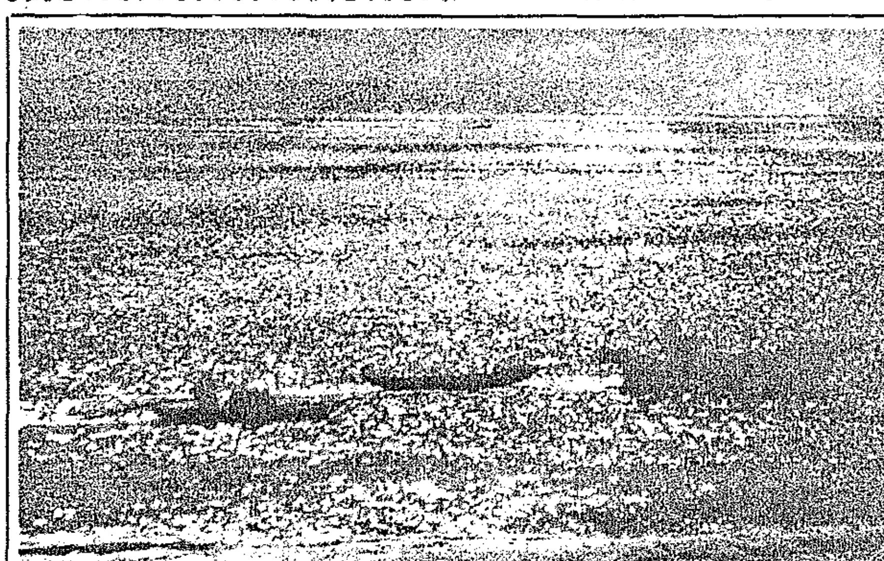
同宣言文

選挙は民主政治の基礎であり、民主政治の健全な発展のためには選挙が、公明かつ適正に行なわれなければならない。しかるに近時における選挙の腐敗はいちじるしく、真に寒心にたえないものがある。

このときにあたり選挙界から選挙違反を追放し公明選挙を確立することにより民主政治の道をひらくことができるの要である。よって本市議会の決議をもって公明選挙都市たることを宣言し、市民のすべての希望と熱意を結集してこれが実現を期する。

なお、一般会計の追加更正予算額は、七百四十万六千円で累計四億七千七百五十五万円となった。

また、問題となっている香長し尿処理組合については、正式に脱退することとし、あらためて独自の構想をたてることになり、これが対策委員を決めた。



船出 三和海岸で

助役に竹内総務課長を起用

昨年七月、小笠原助役の退職以来空白となっていた助役には竹内英壽総務課長を起用することになり十二月議会の承認を得て正式に発令され就任をみた。助役の欠員により低滞していた市政に、明るいきざしがみえたといえる。

竹内助役の略歴

明治三十八年七月、旧三和村、里改田の生れ、三和尋常高等小学校を卒業後、高知商業実務学校を三年で中退、昭和七年関東局巡査、同十九年満州国警正に昇進撫順警察署長、終戦後二十五年に帰国、三和村農委書記二十六年同村助役、教育長を兼任、三十一年香長村税務課長、三十二年南国市発足以来総務課長をつとめた。

祝福された六百八人
若き群像に希望の門出
…成人式…

市では、成人の日の十五日に、ことし晴れて大人の一員となった六百八人の若い人たちの門出を祝し成人式を行なった。

この日の記念式典は、午前九時三十分から後免野田小学校において行ない、心ばかりの記念品を市から成人者全員におくり、市長代理の竹内助役ら来賓の人々からお祝いのことばと、激励をうけた。

そのあとそれに応えて、浜田碩哉、永野美鈴さんの二人が代表にたち。

社会の勉強はこれからだ、先輩諸兄姉らの指導のもと、波あらいときく社会のなかへ希望と、勇気と期待とをもって、力強く踏み出してゆきたい。

と、青年の誓いが力強くのべられ声高らかと青年の合唱をしたあと、フォークダンスにたのしい一日をすごした。

ことし四月の新入学児童は

31年4月2日から 32年4月1日まで の 出生者

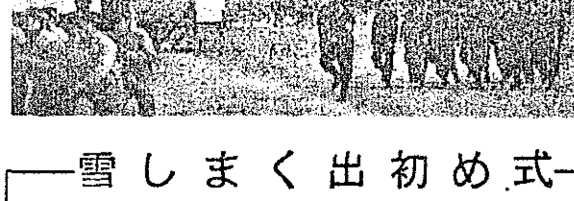
市の教育委員会では、ことしの四月はじめて小学校へ就学される児童＝昭和三十一年四月二日から三十二年四月一日までに生まれたもの＝の名簿を、一月十日現在の住民登録にもとずいて作くった。

この就学児童の名簿によって、就学を予定される児童の保護者に対してだされる入学通知は、二月一日から中旬にかけてくばられることになっている。

しかし、つぎのような場合に該当するものについては

○南国市内へ住民登録されていないもの。
○一月十一日以降南国市に転入されたもの。
○親権者（父母、後見人）以外の者と居住している児童。
○現在の住所と、住民登録の住所がちがっているもの。

この入学通知がとどかないので、通知のとどかない方や、該当すると思われる方はなるべく早やく、市教委の学校教育課へ申し出ることである。



雪しまく出初め式
優良団員36人を表彰
消防競技は岩分団2連勝

市と介良村との連合出初め式は、初午の日の六日午前八時から香長中学校で行なわれた。

当日は数日来からの寒波に加えて雪しまく寒い一日であったが、早朝から出動した十七分団三百五十人と介良村消防団、協和農機自警団も参加し市長代理の川添収入役竹内消防長らの臨席のもと服装、装備の点検、模範操法など、消防競技を行ない竹島精一氏ら三十六人の優良団員の表彰などあり、午後三時三十分出初式を閉じた。

消防競技では、三年連続岩分団が一位となり二位＝協和農機自警団、三位＝介良村消防団＝二位と同点抽せんによる。

なお、ことし表彰された人々は、次のとおり。

後免＝武市宮城、杉本光男 大篠＝武内孝雄、竹島幸雄 深田晴一、杉本友幸、稲生＝武市昭夫、中沢清治、十市＝上岡巨、角田正男、三和＝橋田正男、岡田四郎、竹島精一、森国忠義、前浜＝武内正良、中村精一、日章＝下司源、吉本辰彦、福留英雄、高島田弘美、南部＝橋田義夫、西部＝植野孝雄、東部＝森田坊、国府＝武市隆男、久礼田＝北村博田、古谷秀雄、瓶岩＝福富直行、上倉＝田岡勢一、矢橋又一、門田貢、岡豊＝高橋久志、島崎静雄、竹内幸男、池内清、岩＝多田博美、野田＝西岡高則

（写真は、分列式の風景）

県スポーツセンター 青年の家 誘致

市は県教委が計画中の「スポーツセンター」と「青年の家」を誘致することとなり、十二月定例議会のさい、議会内に調査特別委員会を設置した。

設置期間は調査の完了までとなっている。

このスポーツセンターは、総工費約三億円、敷地一万一千坪といわれ、四百メートルのグラウンド、サッカー、テニスコート、室内、屋外プール、体育館、宿泊所などを設け、スポーツ振興と、青少年の健全な育成に努めるもので、総合グラウンドのない本市にとっては、のぞましい施設といえる。

なお、委員の構成はつぎのとおり、

委員長＝沢村武一、副委員長＝山下熊太郎、委員＝吉村雅男、川田鉄次、溝渕亀吉、橋田信夫、高木正延、浜田善治、井上満吉、久米徳幸

監査委など決まる

監査委員 島井武義（学識経験者）

固定資産評価審議会委員 井上一義（学識経験者）

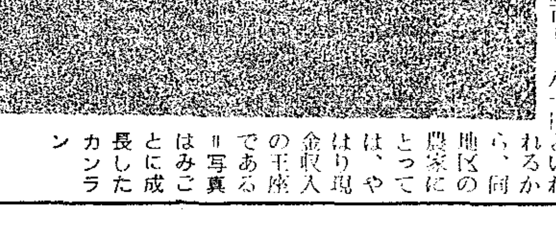
し尿対策委員 高木正延、浜田勇、北村広満、島内留喜、小川良水、浜田善治、井上満吉 久米徳幸

消防審議会委員 藤本茂樹、立田辰巳（学識経験者）橋田信夫、吉田清司（議員）、福田藤茂、秋山一郎、竹内英壽（消防）

三和のカンラン高値呼

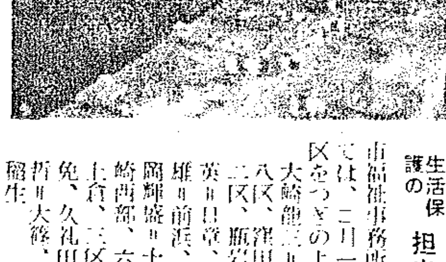
南国市の特産、三和の夏まきカンランは、ことしも豊作。

すでに出荷が始まり、阪神市場での価格は二十キロ当たり三百七、八十円といわれるから、同地区の農家にとっては、やはり現金収入の王座である＝写真はみごとに成長したカンラン



洋食のテーブルマナーを勉強
婦人学級 中央

昨年十月開設された、文部省依嘱の南国市中央婦人学級は、チャーミングスクールとして運営され、学習内容を〃美容と健康〃にしぼり、それぞれ専門の講師について学習中だが年末には、高知市堺町の土電会館グリルを教場とし、洋食のテーブルマナーを勉強した。講師は同館の食堂課員至れり、尽せりの講議を受け、とまどいながらも、一応簡単なマナーをマスターし約八十人が〃先覚婦人〃のたしなみを身に付けた。＝写真はテーブルマナーの学習風景



門田氏（学校教育課長） 総務課長に
市人事異動

竹内総務課長の助役昇格にともない、市ではこのほど一部の人事異動を行ない、門田学校教育課長を後任の総務課長に任命した。（一月八日付）

総務課長（学校教育課長）門田真一、▽学校教育課長＝（税務課第二賦課係長）山本泰一郎、▽税務課第二賦課係長（産業経済課農業振興係長）坂本延男▽産業経済課農業振興係長（保険衛生課主事）溝渕順巳

生活保護の担当がかわる

市福祉事務所の生活保護係では、二月一日から担当地区をつぎのように変更する

大崎能三＝三和、岡豊、八区、深田昭夫＝一区、二区、瓶岩、岩、山崎俊英＝日章、七区、川田正雄＝前浜、長岡東部、西岡輝盛＝十市、野田、東崎西部、六区武市哲紫＝上倉、三区猪野正儀＝後免、久礼田、国府、西川哲＝大篠、四区、五区、稲生